

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2012年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせ事項により実施する。

2. 練習について

- (1) 大会前日(21日)は、平塚競技場を13:00から17:00まで開放する。
- (2) 大会期間中(22日～24日)の練習は、原則として大原高校グラウンド及び平塚競技場雨天走路とする。但し、次の時間内は競技場内トラックで練習することができる。
22日(金) 8:00～9:45 23日(土) 7:00～8:45 24日(日) 7:00～9:45
- (3) 大原高校グラウンドの開放時間は、次のとおりとする。
22日(金)及び23日(土) 9:00～17:00 24日(日) 9:00～16:00
- (4) 跳躍種目及び投てき種目の練習は、競技役員の指示のもと、競技開始前に競技実施場所で行う。
- (5) 練習に使用できる用器具は、競技場備え付けのスターティングブロック及びハードルに限る。
- (6) サークルを使用する投てき競技の公式練習は、1回1分以内とする。

3. 招集について

- (1) 招集所は、マラソングート付近(ホームストレート側スタート地点付近)に設置する。なお、棒高跳の招集は競技実施場所(バックストレート側ピット)、ハンマー投の招集は東海大学湘南校舎陸上競技場で行う。
- (2) 種目別の招集開始及び完了時刻は、プログラムの競技日程に記載している。
- (3) 招集の方法は、次のとおりとする。
 - ①招集時刻に招集所で競技者係から当該種目に出場する競技者本人が点呼を受ける。その際、ナンバーカード及び商標等の点検を受け、トラック競技のみ腰ナンバー標識を受け取る。
 - ②競技規則第144条2(b)により携帯電話等の機器は、競技場内に持ち込むことはできない。
 - ③同時進行種目への出場競技者は、予め「重複出場届」に必要事項を記入し、招集所(競技者係)に提出すること。
「重複出場届」は、インフォメーション・センター及び招集所に用意してある。
 - ④招集完了時刻に遅れた競技者は、その種目を棄権したものととして処理する。

4. 不出場(棄権)について

やむを得ず本競技会に出場しない場合は、次のいずれかの方法で「不出場届」を提出すること。

- ①6月21日(木)までは本連合ホームページ(<http://www.iuau.jp/>)に記載してある「不出場届」に必要事項を記入し、FAX(03-5304-5569)にて提出する。
- ②6月22日(金)以降はインフォメーション・センター及び招集所に用意してある「不出場届」に必要事項を記入し、招集所(競技者係)に提出する。やむを得ない理由で招集所に提出できない場合はFAX(03-5304-5569)にて提出する。

5. ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、2枚配布する。(競技規則143条7.8)
- (2) トラック競技に出場する競技者には、腰ナンバー標識(1枚)を招集時に配布する。但し、100m、100mH、110mH、5000m及び10000mWに出場する競技者には、腰ナンバー標識を2枚配布する。なお、腰ナンバー標識はレース終了後に回収する。
- (3) ナンバーカードの地及び数字の色は次のとおりとする。

・男	子	『黄色地×黒数字』	・女	子	『ピンク地×黒数字』
・5000m及び10000mW		『オレンジ地×黒数字』	・ハンマー投		『白地×黒数字』
- (4) ナンバーカードは、参加校受付の際に配布する。但し、5000m、10000mW及びハンマー投の配布については次のとおりとする。
 - ①5000m及び10000mWに使用する特別ナンバーカード(オレンジ地×黒数字)の配布について
大会前日(21日)は、競技場正面玄関付近にて配布する。大会期間中は、インフォメーション・センターにて配布する。
 - ②ハンマー投に使用する特別ナンバーカード(白地×黒数字)の配布について
競技実施日(23日)に東海大学湘南校舎陸上競技場にて配布する。その際、事前に配布したナンバーカードを持参すること。(招集は特

別ナンバーカードをつけた状態で行う。)

6. 用器具について

- (1) 棒高跳用のポールは、各自が持参したものを使用する。
- (2) その他の競技に使用する用具は競技場備え付けのものを使用する。但し、個人所有の投てき物の使用を希望する場合は検査を受け、使用許可を受けなければならない。
- (3) 個人所有の投てき物を使用する場合、招集完了時刻の2時間前から1時間前までに検査を受けること。なお、この場合、個人所有の投てき物については一時的に競技場備品としての扱いとなるので、他の競技者との共用になる。また、返却は当該種目の競技終了後に返却場所にて行う。検査場所及び返却場所については次のとおりとする。

種目	検査場所及び返却場所
砲丸、円盤及びやり	競技場用器具庫
ハンマー	東海大学湘南校舎陸上競技場 競技実施場所

7. 競技について

(1) トラック競技について

- ①トラック競技は、すべて写真判定システムを使用する。
- ②短距離種目では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分の割り当てられたレーンを走ること。
- ③競技規則第162条7[国際]の適用により、不正スタートをした競技者は失格とする。
- ④スターターの合図は、英語(「On your marks.」、「Set.」)で行う。
- ⑤100m、200m、100mH及び110mHは、気象状況によりバックストレートで実施する。
- ⑥5000m及び10000mは、気象状況により給水を行う。
- ⑦3000mSCの決勝は、タイムレースとする。

(2) フィールド競技について

- ①高さを競う種目(走高跳及び棒高跳)の練習は、ゴム製バーを用いて行う。
- ②走高跳及び棒高跳のバーの上げ方は原則として次のとおりとする。

種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	以降
走高跳	男子	1m95	2m00	2m05	2m10	2m13	2m16	2m19	3cm
	女子	1m55	1m60	1m65	1m69	1m73	1m76	1m79	
棒高跳	男子	4m70	4m80	4m90	5m00	5m10	5m15	5m20	5cm
	女子	2m90	3m00	3m20	3m40	3m50	3m60	3m70	

(3) 競技結果と番組編成について

- ①競技結果及び準決勝以降のスタートリスト等は正面玄関前に掲示する。
- ②タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定について、同記録の競技者がありレーンが不足する場合は、写真判定員が0.001秒単位の時間を判定して決定する。それでも決まらない場合は、当該の競技者または代理人による抽選とする。(競技規則第167条)
- ③競技結果等は記録処理終了後、随時本連合携帯サイトにて速報として発表する。
本連合携帯サイト <http://www.iuau.jp/i/> (大会プログラム表紙のQRコード参照)

8. 抗議と上訴について

競技の結果または競技進行中に起きた競技者の行為に関する抗議は、その競技者または代理人により競技結果が大型スクリーンで正式発表されてから、競技規則第146条2に定められた時間内にインフォメーション・センターに申し出ること。その後、担当総務員を通して審判長に対して口頭で抗議を行う。さらに、この裁定に不服の場合は預託金(1万円)を添え、担当総務員を通して上訴審判員に文書で申し出る。(競技規則第146条)

9. ドーピング・コントロール・テストの実施について

ドーピング・コントロール・テストは日本アンチドーピング機構及び日本陸上競技連盟の規則に従い実施する。ドーピング・コントロール・

テストを指示された競技者は、競技役員の指示に従ってテストを受けること。

10. 表彰について

- (1) 優勝した競技者にはメダルと賞状、副賞を、第2位及び第3位に入賞した競技者にはメダルと賞状を表彰式にて授与する。
- (2) 表彰を受ける際には、上衣は各校の公式ユニフォーム(Tシャツ及びジャージ)、下衣は各校の公式ジャージを着用すること。その際、上衣にはナンバーカードを着用すること。
- (3) 第4位から第8位までの入賞者には賞状を授与するので、インフォメーション・センターにて受け取ること。
- (4) ハンマー投については、東海大学湘南校舎陸上競技場にて表彰を行う。

11. その他

- (1) 競技者は「競技会における広告及び展示物に関する規程」を遵守すること。基準を超える商標についてはテープ等で隠すこと。
- (2) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は各自の責任で管理すること。
- (3) スタートとフィニッシュの場所が異なるトラック種目では、招集所で配布された袋に入れられた衣類等をフィニッシュ地点付近まで運搬する。
- (4) 輸送について
 - ①ポール及びやりの事前輸送については、6月20日(水)及び21日(木)着(期日指定)で以下の住所に送ること。

〒254-0074 神奈川県平塚市大原 1-1 Shonan BMW スタジアム平塚 宛
--
 - ②ポール及びやりの返送並びに個人荷物の輸送については、運送業者のブースを下記の時間帯に正面玄関付近に設置する。希望者は各自で手続きを行うこと。

22日(金)及び23日(土) 17:00~18:00 24日(日) 15:00~16:30
- (5) 競技場の専用駐車場はないので、公園内の常設駐車場(無料)を利用すること。大型バスを使用する場合はなるべく端に駐車すること。なお、主催者及び総合公園管理事務所から車両の移動を指示された場合は速やかに応じること。
- (6) 部旗及び横断幕の掲出についてはバックスタンド中段の手すりのみとし、掲出は先着順とする。なお、掲出の際は必ずひもを用いること。施設保護のため、粘着力の強いテープの使用は禁止する。また、主催者より移動等の要請があった場合は速やかに応じること。のぼり旗の掲出は一切禁止とする。
- (7) 記録証明書が必要な場合はインフォメーション・センターに申し出ること。
- (8) 主催者の許可なく競技場内の電源を使用することを禁止する。
- (9) ゴミは参加者が各自持ち帰ること。
- (10) 競技中に発生した障害及び疾病についての応急処置は主催者において行うが、それ以後の責任は一切負わない。但し、2012年度(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
- (11) 大会期間中に主催者側に届けられた物品等については、一時的にインフォメーション・センターにて保管するが、その他の盗難及び紛失に関しては一切の責任は負わない。
- (12) 競技運営に関すること以外での芝生への立ち入りは一切禁止とする。
- (13) 競技場の開門及び閉門時刻は次のとおりとする。

22日(金) 開門7:30 閉門17:00 23日(土) 開門6:30 閉門19:30 24日(日) 開門6:30 閉門16:30
- (14) 参加校受付(21日)及びインフォメーション・センター(大会期間中)の開設時間と開設場所は次のとおりとする。なお、大会期間中の参加校受付は、インフォメーション・センターにて行う。

	開 設 時 間	開 設 場 所
参 加 校 受 付	21日(木) 15:00~17:00	競 技 場 正 面 玄 関 付 近
インフォメーション・センター	開門時刻~閉門時刻	

- (15) 不明な点については、インフォメーション・センターに問い合わせること。